

令和元年度

事業報告

平成31年 4月 1日から
令和 2年 3月31日まで

公益財団法人地域社会振興財団

事業報告

当財団は、住民の日常生活圏域である地域社会における各種の課題について、基礎的総合的研究等を行うとともに、地域社会に関する施策を推進し、もって地域社会における住民の保健、医療及び福祉サービスの向上並びに文化の振興を図り、地方自治の基盤の充実に寄与することを目的として設立され、社会情勢の変化に対応しながら、地域社会のニーズに沿った事業を展開している。

なお、令和元年度に実施した事業は以下のとおりである。

(1) 調査・研究事業（公益目的事業1）

へき地など地域住民の疾病の特異性、病態生理とその原因等を明らかにし、それに対する有効な対策について基礎的・総合的な調査研究を行うほか、同地域における高齢化、少子化の進展に対応した保健・医療・福祉に係る諸施策を支援するための調査研究を実施した。

(2) 研修事業（公益目的事業2）

地域において保健・医療・福祉事業に携わる専門職員を対象とした最新の専門知識や技術の習得を図るための研修、地域住民を対象とした健康や医療や福祉に関する意識向上のための研修、地域医療が抱える様々な問題とその解決策を医療従事者等と地域住民とともに考え討議する事業を行った。

(3) 交付金交付事業（公益目的事業3）

栃木県が発売元として発行する「地域医療等振興自治宝くじ」の収益金を財源として、地方公共団体等が行う高齢社会対策大綱（高齢社会対策基本法（平成7年法律第129号）第6条の規定に基づき、平成30年2月16日閣議決定）の実現に資する事業及び学校法人自治医科大学の教育・研究に欠くことのできない施設設備の整備を支援するための交付金を交付した。

1 調査研究事業（公益目的事業1）

（1）調査・研究

当財団に設置する、地域社会健康科学研究所（6研究部門及び実験医学センター並びにさいたま支所）において、以下の調査・研究を行った。

- ① 環境医学研究部門
地域における疾病の環境要因の解明に関する研究
- ② 血液医学研究部門
地域における疾病の特性と遺伝要因の解明に関する研究
- ③ 保健科学研究部門
地域特性を踏まえた予防医学事業の企画、推進に関する研究
- ④ 健康福祉計画研究部門
 - ア 地域社会と地域医療の体制に関する研究
 - イ 地域特性を踏まえた保健・医療・福祉施策の企画・実施方法に関する調査研究
 - ウ 地域における総合医と診療の在り方に関する研究
- ⑤ 病態生理研究部門
 - ア 病態検査、臨床生理等に関する基礎的・臨床的研究
 - イ 悪性腫瘍の発生機序等に関する細胞病理学的研究
- ⑥ 情報システム研究部門
包括医療情報システムの開発に関する研究

（2）研究機器の整備

公益財団法人JKAの補助（補助区分は、「競輪公益資金による体育事業その他の公益の増進を目的とする事業に関する補助金（難病及び希少難病に関する研究機器の整備）」）を受けて、上記調査・研究に必要な研究機器2点を整備した。

① DNA/RNA分析用マイクロチップ電気泳動装置

[研究テーマ]

『難病に関する基礎的研究』

ゲノムの変異箇所の編集・修復の検証や条件検討、オフターゲットの評価には数多くの PCR や Surveyor assay と呼ばれるヘテロ二本鎖の切断を行い、アガロース電気泳動を行う必要がある。本研究機器は、これらのアガロース電気泳動を置き換えることができる。

本研究で開発予定の造血幹細胞のゲノム編集治療法は、X-SCID 以外に下記の疾患治療に対して適用可能である。

各種 SCID、Bloom 症候群、Wiscott-Aldrich 症候群、Fanconi 貧血、サラセミア、鎌状赤血球貧血症、慢性肉芽腫症、白質ジストロフィー。

また、将来的には造血幹細胞のみならず幅広い遺伝性疾患の治療法につながる可能性を持つ。

② ウイルスベクター精製システム

[研究テーマ]

『難病に関する基礎的研究』

本研究では、難治性疾患の治癒を目指した革新的な遺伝子治療法の開発を目指す。革新的な遺伝子治療技術の開発によって、患者の生命予後だけでなく、生活の質 (QOL) の改善を目指す。血友病や肝臓代謝性疾患は遺伝性の疾患であるため、疾患の治癒が可能になれば、患者の家族、特に遺伝子を持つが発症していない保因者の精神的な負担をも解決しうる。

本研究機器を利用して新たなウイルスベクターの精製ステップを確立することで、難治性疾患の新たな治療法を開発する。

2 研修事業（公益目的事業2）

（1）中央研修会

地域医療情報研修センターにおいて、地域の保健・医療・福祉事業に携わる医師、看護師、医療技術者等を対象に、当該分野の専門家を講師として、最新の医療情報の講義や技術の向上を図るための研修会を13回開催した。（受講者480名）〔5頁参照〕

（2）現地研修会

地方公共団体等が推進する健やかな長寿社会づくりに寄与することを目的として、地域の住民や保健・医療・福祉事業に携わる医師、看護師、医療技術者等を対象に、全国各地の地方公共団体等が企画する健康や福祉に関するテーマの研修を、当該団体と当財団とが共催で16回開催した。（参加者数1,738名）〔6頁参照〕

（3）健康福祉プランナー養成塾

地域住民の社会福祉・介護サービスを実際に構想し、運営するコミュニティ・リーダーを育成するため、地方公共団体等の健康福祉行政等の企画立案に携わる保健師、医師、事務職員等を対象に、それらの職種を横断するような1週間程度の長期合宿形式の研修として実施した。（開催期間：令和元年7月13日～20日、塾生24名、開催場所：栃木県）

また、健康福祉プランナーとしての基礎的な知識と経験を持った方を対象とし、幅広い視野とさらなる能力を獲得し、健康福祉プランナーとしてのステップアップを目的とした『アドバンストコース』を実施した。（開催期間：令和元年11月2日～4日、塾生22名、開催場所：東京都）

（4）地域医療を守り育てる住民活動全国シンポジウム

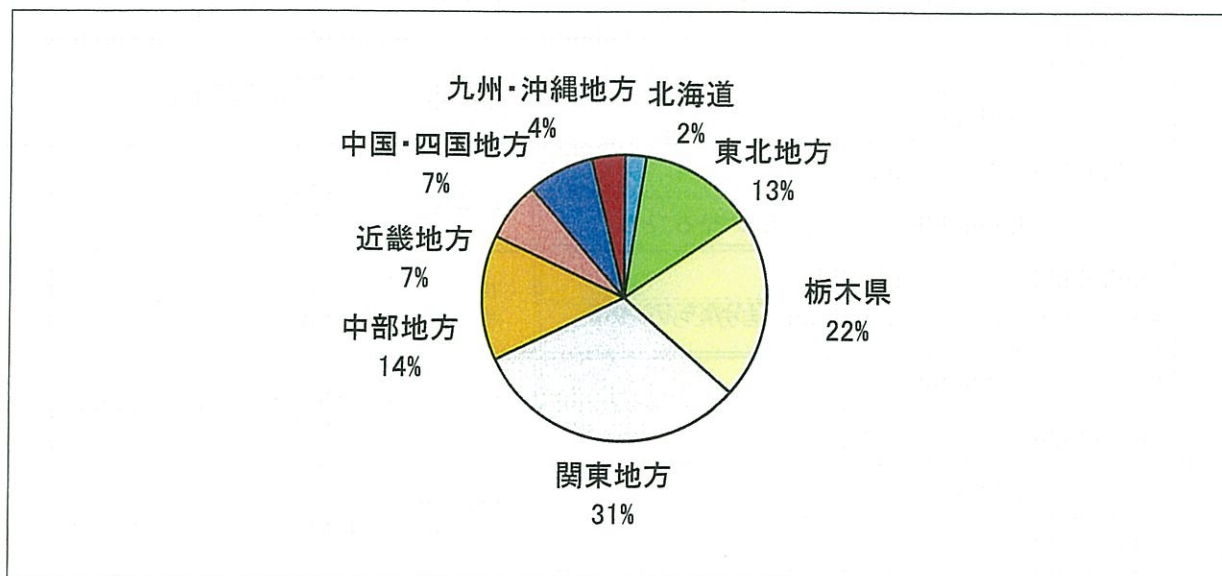
地域住民、行政・医療関係者等が、地域医療の問題を解決するためには住民の力、住民の主体的活動が重要であることを共通の認識とすること、また、そのような住民団体（住民グループ・NPO法人等）が全国的な連携をとれるようなネットワークの形成や持続的・発展的な地域医療支援活動を目的として標記シンポジウムを実施した。（開催期間：令和元年11月30日～12月1日、参加者数65名、開催場所：東京都）

(1)中央研修会の開催報告

(単位:人)

No	研 修 会 名	定員	元年度	30年度	29年度
1	第 39回 診療放射線技師研修会	60	60	61	53
2	第 39回 薬剤師研修会	60	75	66	72
3	第 46回 臨床検査技師研修会	60	80	86	82
4	第 6回 栄養管理研修会	60	63	57	71
5	第 38回 健康学習研修会	30	21	20	17
6	第 19回 健康企画・評価研修会	30	19	17	17
7	第 40回 保健活動研修会	30	16	17	17
8	第 17回 口腔ケア研修会	50	20	36	22
9	第 1回 災害保健研修会(看護専門研修会改め)	20	20	12	14
10	第 22回 リハビリテーション研修会	30	32	34	29
11	第 43回 スタッフ育成・管理担当者研修会	40	32	29	35
12	第 8回 がん化学療法看護研修会	20	11	13	15
13	第 47回 看護師研修会	40	31	31	41
計		530	480	479	485

【参考:地域別受講者数の割合】



(2) 現地研修会の開催報告

No	研修会名 テーマ	開催地	共催団体	開催日	参加者数
1	ふじさわ地域包括ケア研修会 特別企画”介護職パワーアップ研修会” 保健・医療・福祉事業に携わる人々を元気にし、連携を深める	岩手県 一関市	一関市国民健康 保険藤沢病院	6/22(土)	113人
2	DV・虐待家庭への支援者研修会 エンパワメントとレジリエンスの技法・虐待が併発している家庭への支援と解離性障害のある人への支援	沖縄県 名護市	沖縄県立 北部病院	8/17(土)	54人
3	第2回 きょうから健康・元気づくりプロジェクト 「最期まで幸福な人生を！～きょうから出来る健幸習慣～」	京都府 舞鶴市	NPO法人 J-HOPE	8/25(日)	134人
4	第7回 つるカフェ市民講座 「自治医大と一緒に考える下野市の地域共生社会」	栃木県 下野市	つるかめ診療所	8/31(土)	181人
5	妙高市食生活改善推進委員の会ステップアップ研修会 生活習慣病もフレイルも予防したい！よくばり運動実践講座	新潟県 妙高市	妙高市 健康保険課	9/7(土)	78人
6	生きる力を学ぶ研修会 口と体と一緒に発達する～生きる力は新生児から～	群馬県 前橋市	ぐんま地域保健 研究会	9/14(土)	111人
7	母子保健を地域で考える研修会 ヒトの発達を線であつなぐ～生きる力を育てるために～	群馬県 長野原町	群馬県 長野原町	9/15(日)	102人
8	身体調和支援研修会 子どもの身体と発達の関係について	徳島県 つるぎ町	つるぎ町 保健センター	10/24(木)	51人
9	食育研修会 子育て/生活習慣病予防/ゴミゼロ/ それぞれの切り口から食育を考える	徳島県 上勝町	上勝町 住民課	10/26(土)	42人
10	令和元年度子ども虐待予防地域連携研修会 精神疾患を持つ親と子どもへの支援	佐賀県 唐津市	佐賀県北部 児童相談所	11/22(金)	130人
11	子ども未来力はぐみ研修 子どもの自然発達力を伸ばす身体調和支援を学ぼう！	北海道 北広島市	(一社)北海道 マザーリングサポート 協会	11/23(土)	93人
12	こころの健康づくり 「うたで伝える心の健康」	鳥取県 倉吉市	倉吉市健康福祉部 保健センター	11/30(土)	138人
13	第8回 おどんが健康づくり大会 「地域のつながりが命を守る～今、私たちにできること～」	熊本県 あさぎり町	あさぎり町 健康推進課	12/21(土)	163人
14	災害時地域で弱者が守られるために 災害において当事者であり支援者になる自分たちのために必要なことを学ぶ	山梨県 山梨市	山梨市立 牧丘病院	12/22(日)	54人
15	支援者ネットワーク推進発達セミナー 姿勢と口腔機能の関係 子育て支援	鹿児島県 奄美市	あまみ療育 ネットワーク	2/1/25(土)	92人
16	ゆいの市&いきいき健康フェスタ ～暮らしやすい宇検村へ～	鹿児島県 宇検村	宇検村 保健福祉課	2/2/23(日)	202人
合 計					1,738人

3 交付金交付事業（公益目的事業3）

栃木県が発売元として発行する「地域医療等振興自治宝くじ」の収益金を財源として、以下の事業を行った。

（1）長寿社会づくりソフト事業費交付金

長寿社会づくりソフト事業に積極的に取り組んでいる都道府県及び市（区）町村等を支援するため、長寿社会づくりソフト事業費交付金を交付した。

① 一般事業

都道府県が主体となって行う事業47都道府県170事業に対して交付した。

② 特定事業

市（区）町村等が行う高齢社会対策の推進を図るための事業168団体176事業に対して交付した。

（2）整備拡充事業費交付金

わが国のへき地等における地域医療の先駆的な役割を担っている自治医科大学の施設や研究機器等の設備の整備拡充を支援するため、整備拡充事業費交付金を交付した。

事業報告の附属明細書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

令和元年度における、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）第197条において読み替えて準用する同法第84条第1項第2号に規定する利益相反取引の内容は、下記のとおりである。

記

- | | | | |
|-------------|-----------------------------------|-----------|--------------|
| 1. 取引の内容 | 地域医療等振興事業費交付金の交付（整備拡充事業費交付金交付事業分） | | |
| 2. 取引をする理由 | 学校法人自治医科大学の施設設備等の整備充実に要する財源とするため | | |
| 3. 取引をする相手方 | 学校法人自治医科大学 | | |
| 4. 取引金額 | 757,733,491円 | | |
| 5. 取引日 | 第一回目 | 令和元年9月30日 | 717,334,617円 |
| | 第二回目 | 令和2年2月14日 | 40,398,874円 |